



OLIVE ニュース 4月号2015

5月の予定 1日：工賃支給 2日：避難訓練 22日：理事会・評議員会 25日～利用者健診

新年度となりました

今年の春は好天に恵まれ、桜の花の時期もあっという間に通り過ぎました。生活介護の利用者に行う余暇支援時にも出来る限り桜の花を見ることが出来る場所を選び行いました。今が盛りの桜をめめていると、幸せな気分になるものです。

障害者総合支援法が施行され2年が過ぎました。可能な限り身近な場所で安心して暮らすことのできる地域社会の実現：等々がうたわれております。法律で掲げられている理念と現実との落差を感じてしまふ事もあります。相談支援を受けてから各事業所を利用するようになった点は定着したように思えます。

事業所の個別支援計画も相談支援であげられた要望をどのような支援につなげるか、具体化できるかが大切になってきます。新年度からの半年は3月に行った個別面談で上がった要望を元に支援にあたりたいと思います。職員一同今年度もよろしくお願致します。



事業所の桜は小さいながら今年もきれいに咲きました

由仁町長が来所されました

北海道由仁町の竹田町長と、まちづくり課の中島室長が四月十日来所されました。この度、町長を勇退されるとの報告の為に工房阿列布まで来て下さったのです。竹田町長は震災後、避難施設の必要を感じ行動した愛篤福祉会の考えに賛同し、惜しみない協力をしてくださった方です。それが形となったのが旧川端小学校の改築でした。同席した理事、評議員から町長への感謝の言葉が次々伝えられ惜しみない拍手が送られました。

竹田町長の勇退は大変残念なことですが今後も愛篤福祉会が行う事業について応援し続けて下さるといってお言葉をいただきました。



うれしい悲鳴です！

工房阿列布の商品「おりいぶ人」に沢山の注文が入っています。せっけん作業所の改修工事で製造出来ない期間にも注文が相次ぎ、ご注文いただいた方々にお待たせしてしまっ程でした。せっけんは市内の保育園、飲食店、キャンプ場など様々な業種の方々から支持いただいております。せっけん担当の利用者もせっけんの日干しや計量、袋詰め作業を張り切って行っております。



出来上がったせっけんが次々に梱包され配達されます。

新厨房稼働しました！

せっけん作業所の改修で完成した厨房が始まりました。さっそく四月から週二回提供している平幼稚園の給食の調理に使用しています。業務用フライヤーを備えた厨房は効率よく作業が出来ます。

今後はこの厨房で就労継続B型の利用者が就労作業として作業できるよう計画中です。



寄付、物品寄贈の皆様

半田美江子様 栗原淳子様 渡辺豆腐店様 竹田光雄様 遠藤睦子様 供田勝代様
草野雅明様 ベストフードサービス様 三栄産業様 星典子様

ありがとうございました。